



2023年10月31日

各 位

会 社 名 旭精機工業株式会社
代表者名 取締役社長 神谷 真二
(コード番号 6111 名証メイン市場)
問合せ先 取締役管理統括部長 青木 潤
(TEL. 0561-52-5356)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり「2026 中期経営計画」を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 対象期間

2024年3月期 ～ 2027年3月期

2. 基本方針等

将来の成長に向けた基盤を確立する

●収益力向上への取り組み

- ・市場環境の変化を踏まえた事業活動の展開
- ・当社の総合力を発揮するための事業部横断的な活動の推進
- ・新たな事業を開拓するための組織体制の整備

●経営基盤の強化

- ・挑戦する組織風土の醸成
- ・工場や設備等の強靱化対策
- ・DXの推進

3. 目標数値

売上高

165億円

営業利益・営業利益率

6.5億円（3.9%）

※詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

2026中期経営計画

 旭精機工業株式会社
2023年10月31日

将来の成長に向けた基盤を確立する

● 収益力向上への取り組み

- ・ 市場環境の変化を踏まえた事業活動の展開
- ・ 当社の総合力を発揮するための事業部横断的な活動の推進
- ・ 新たな事業を開拓するための組織体制の整備

● 経営基盤の強化

- ・ 挑戦する組織風土の醸成
- ・ 工場や設備等の強靱化対策
- ・ DXの推進

2026
中期経営計画

収益力向上への
取り組み

経営基盤の強化

重視する経営指標

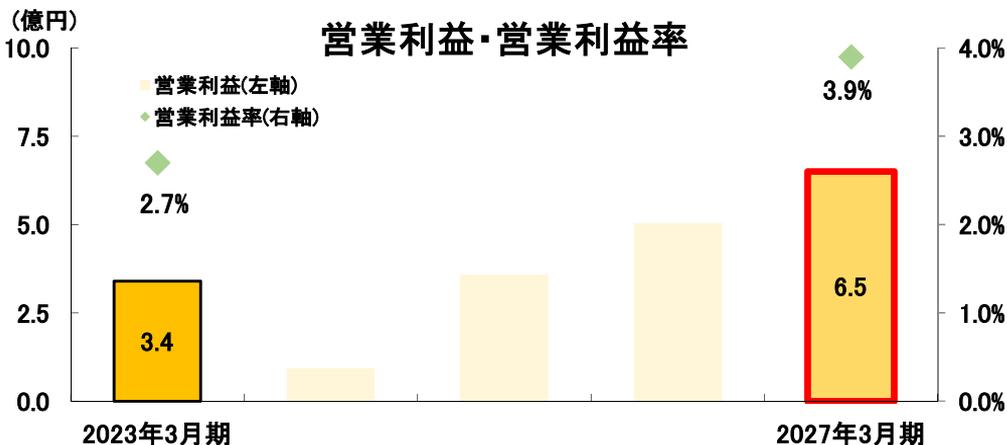
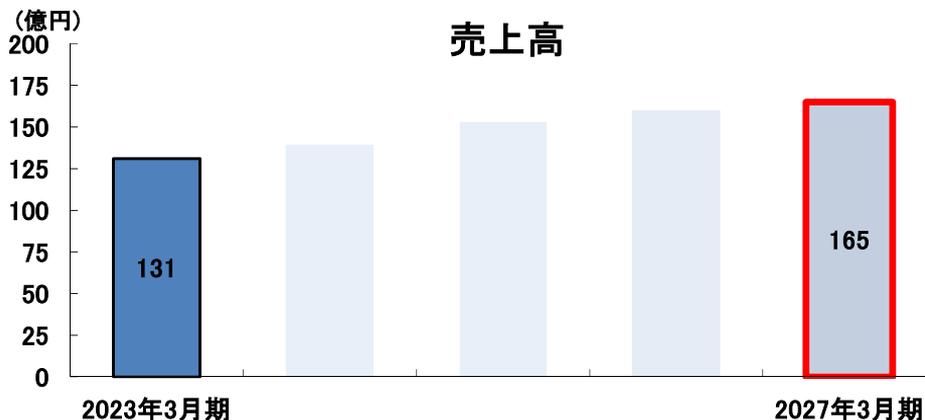
■ 2026中期経営計画
目標として当社は、
「事業規模の拡大」と
「稼ぐ力の向上」を
目指し、3指標を設定

- ✓ 売上高
- ✓ 営業利益
- ✓ 営業利益率

・2026中期経営計画目標
達成に向け、総額**26億円**
の戦略投資を予定
(主な投資)

- ・生産基盤強化 **9億円**
(DX、工場・設備強靱化)
- ・新規設備・効率化 **17億円**
(工場新設・設備機械導入)

目標数値



精密金属加工品 ～お客様のニーズを捉え、実現し、常に選ばれる会社へ～

お客様とのコミュニケーション力を強化し、既存の領域に捉われず、ニーズを実現する

小口径銃弾 ～安全保障環境対応・生産基盤維持向上・新規弾薬の開発により事業を継続させる～

安全保障環境の変化に柔軟に対応し、生産基盤の維持向上・効率化の推進・継続的な安定供給を図ると共に、高品質・高精度な新規弾薬の開発を推進し国防の一翼を担う

セグメント

基本戦略

取組方針

精密金属加工品

- お客様とのコネクションの深化
- 技術開発力の進化

- ✓ 国内外のネットワーク活用によるお客様へのアプローチ強化と市場開拓の実行
- ✓ お客様の問題・課題に対して最適なソリューションを提供する体制への転換
- ✓ お客様の製品をより機能発揮させる高付加価値品提供による差別化
- ✓ 部品単体のみならず組み込み部品等への取扱領域の拡大

小口径銃弾

- 安全保障環境変化への柔軟対応
- 生産基盤の維持向上
- 新規弾薬の開発

- ✓ 安全保障環境の変化にも柔軟に対応出来る生産体制の追求
- ✓ 高効率・高品質・安定供給可能な生産基盤の維持・向上
- ✓ 安全保障環境の変化に対応した新規弾薬の開発

～強みをより強く、常に選ばれる会社へ～

活発な市場調査と開発研究の取組み強化による継続的な付加価値創造、市場でのポジショニング向上

- ✓ 成長領域①: EV向け市場を重点対象としたプレス機械、ばね機械の開発
- ✓ 成長領域②: 社会的課題に対する自動機・専用機械の将来性追求と新規事業開拓

セグメント

基本戦略

取組方針

プレス
機械

■ 電池缶市場でのシェア拡大

✓ xEV向け電池缶製造プレス機械のラインナップ(角缶、丸缶の新機種)拡充

■ 海外市場の拡大

✓ 北米・欧州市場開拓のため海外販売・サービス拠点の強化

■ 競合他社との差別化
— 高機能・高付加価値機械開発

✓ 操作性向上・効率化・高速化・小型化等の機能拡充に向けた機械開発の高度化への取組として、AI・IoTの活用、アライアンス(共同開発・研究、資本業務提携等)の推進

■ 生産設備のシステム販売

✓ 自動機・専用機の機能を活用したプレス機械・ばね機械の生産ラインのシステム販売～加工材の投入から最終工程迄の工場生産ライン全体へ当社機械を提供～

ばね
機械

■ xEV市場への参入

✓ ばね機械、自動機・専用機に係わるバスバー、ヘアピンコイル加工機械等の開発

自動機
専用機

■ 省人化に向けた設備等の開発

✓ 省人化、省力化ニーズに対応する自動機・専用機の開発力・販売力の強化

共通

■ 新規市場への参入

✓ 組織・開発基盤の強化により、試作・設備開発を推進し、医療市場等の新規市場開拓

Possibility

Technology opening up new possibilities

旭精機工業株式会社

IRに関するお問い合わせ先
旭精機工業株式会社 経営企画・IR室
TEL: 0561-52-5356

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。